

(別紙1)

事業報告書

事業名	共同生活援助施設の外壁及び下屋修繕工事業
申請分野	団体指定寄附・ <u>分野指定寄附（障害者分野）</u>
目的	<p>※事業がどのように対象者・利用者の利便性の向上や支援につながったかなど、事業の目的を記載してください。</p> <p>令和4年4月1日より新たに開所した共同生活援助（以下、グループホーム）について、改装した古民家の外壁であったブロック塀が道路側に傾いていたためこれを一部撤去しました。 この度の事業にて新たな外壁を設置できたことにより、入居者様のプライバシー保護や防犯性が確保されました。</p>
事業実施の地域及び対象者	<p>※実施する事業内容の対象地域、対象者数について記載してください。</p> <p>地域：高松市前田東町 859-8 対象：共同生活援助の入居者様</p>
具体的な事業内容	<p>※実施した事業内容について、具体的に記載してください。</p> <p>倒壊の危険性があったブロック塀（一部撤去した部分）を新たな外壁に改修しました。残存していた基礎から支柱と間仕切り柱にアルミ型材の目隠しを外壁として施工しております。</p>
事業実施の果	<p>※事業の実施がどのように今後の法人活動の活性化や基盤強化につながるのかを具体的に記載してください。</p> <p>本事業を通じて外壁が改修設置されることで、ご利用者様のプライバシーが守られます。物理的に外壁ができることにより、通行人の視線を遮ることができますので生活のストレスが軽減されます。さらに心理的な抑止力となり、敷地内に不用意に侵入されることがなくなりグループホームの防犯性を高めることが期待されます。 建物と外壁の間にスペースが確保されることで、自身で洗濯物を干す練習ができる機会をもち、自立につながるよう支援を行います。</p>
備考	<p>※その他、特にPRしたいこと等があれば記載してください。</p> <p>現在のグループホームとなる古民家の改修後に近隣の住民の方からブロック塀撤去のお願いがあり、事故やご近所トラブルを未然に防ぐために一部撤去した経緯がありましたが、この度の事業により安心していただける事と思慮致します。</p>

(注) 枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

(別紙2)

事業実施のスケジュール

年 月	活動内容	対象者	参加者数
R4年 4月下旬	改修の内容について管理者会議にて議決 工事業者を選定		
R4年 5月上旬	工事業者の決定、業者との打ち合わせ		
R4年 9月5日	工事開始		
R4年 9月14日	全工事完了		

(注1)いつ、どこで、何を、どのように、どのような体制で実施したかなどを、詳細に記載してください。

(注2)企画、準備、成果確認や実施後の振り返りなども含めて記載してください。

(注3)対象者や参加者数など事業の規模等が分かるように記載してください。

(別紙3)

収 支 精 算 書

【収入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明
NPO基金補助金額	★ 746,610	
自己資金計	3,535	①+②+③+④
①参加料収入		
②会費等		
③寄附金等		
④その他	3,535	※内容を具体的に記載してください。 法人会計
その他助成金等収入計		①+②+③
①補助金収入		
②委託金収入		
③その他		※内容を具体的に記載してください。
その他資金収入		
合 計	750,145	

(注)その他助成金等収入はNPO基金以外の助成金等を受ける予定がある場合に記載してください。

【支出】

項 目	金 額	うちNPO基金 補助金充当額	説 明 (使途、積算根拠等)
既存ブロック塀解体	175,000	175,000	既存ブロック塀の解体費
フェンス部材 H=800	214,500	214,500	材料費
フェンス部材支柱	95,700	95,700	材料費
フェンス支柱 (コア穴 あけ、独立基礎工事)	36,000	36,000	施工費
フェンス組み立て	30,000	30,000	施工費
廃材処分費	64,000	64,000	発生材の処分費
消耗品費	41,750	41,750	その他消耗品費
現場管理費	25,000	25,000	工賃等
消費税	68,195	68,195	
		64,660	
合 計	750,145	★ 746,610	

★の金額は一致するようにしてください。

(注) 補助申請事業についての収支精算額を記入してください。